

# 三小タイムズ

令和2年9月24日発行 校長 辻 久恵

## 国語授業（5年1組）

単元名 大造じいさんとがん

### 本時のねらい

一段落において、大造じいさんが残雪をどう思っているのか言葉を手掛かりに話し合い、自分の言葉でノートにまとめる。

### 学習の展開

○一場面⑫～⑳の音読をする。

○一場面の問題の確認をする。

★児童が単元全体で気になることとして挙げたこと。

◆大造じいさんが残雪をどう思っているのか。  
(残雪のかしこさのレベル)

★全段階で児童が作った問題と気になる文章

◆「秋の日が美しかった」は、なぜ必要なのか？

☆特別な方法でがんをつかまえて、またつかまえられるだろうという気持ちが風景に表れている。

☆がんは秋から冬にかけて来るので「秋の日」という風景を言っている。

◆「はてな。」と首をかしげたとは、どういうことなのか？

☆不思議がっている。

☆けいせきがあるのに今日は一羽も針にかかっていない。

☆首をかしげただけでも通じるのに「」を付けた理由は？

☆強調したい。

☆何で罨にかかっていないのか。

◆なぜ「ううむ！」と大造じいさんは、思わず感嘆の声をもらしてしまっただのか？

☆感嘆調べました。感心している。

なぜ敵なのにほめるのか。

◆この中になにか隠れてる？気になった言葉に手を挙げて。

・思わず 多数挙手

・感嘆 1名挙手

・もらして 多数挙手

・しまった 多数挙手

☆思わず、調べました。

◆ほかの言葉も調べましょう。解決したら解決したことをノートに書きましょう。

◆近くに人と話しましょう。

☆（調べたことをもとに意見交換）

◆全体で聞くのは、次の国語の時間にします。

☆4時間目もやりたい。

